

2月11日を「青森市豪雪災害を考える日」として制定することを求める請願

令和8年2月24日

青森市議会議長 奈良岡 隆 様

青森市筒井字八ツ橋 1195
福田 優美子 外1名

紹介議員 相馬 純子

(請願の趣旨)

令和8年2月11日、青森市筒井地区において、車両のスタックの救出に当たっていた市民が突如倒れ、救急搬送される事案が発生した。

しかし、当時、当該地区では除排雪が追いついておらず、救急車両の進入にも支障を来す状況であり、迅速な救命対応が困難な環境下にあった。

その日の夜、この市民は尊い命を落とした。

本件は、単なる一個人の不幸な事故として片づけられるものではなく、豪雪時における除排雪体制の遅れや、緊急車両の通行確保が十分になされていなかったことが背景にある極めて重い事案であると考えます。

今後、同様の事態を二度と繰り返さないためには、この出来事を決して風化させることなく、市全体で教訓として共有し続けることが不可欠である。

よって、毎年2月11日を「青森市豪雪災害を考える日」として制定し、緊急車両の通行確保の検証・点検を実施することを強く求める。

(請願事項)

毎年2月11日を「青森市豪雪災害を考える日」として制定し、緊急車両の通行確保の検証・点検を実施すること。